赤潮診断カード										
調査年月日	令和7年8	11:00~ 着色域あり								
調査者	県漁協北灘支所									
	発生年月日		場所		発生範囲					
出現状況		岩松湾			下記のとおり					
被害状況	-									
種類/地点番号		1	2	3	4	(5)	6	7	8	9
採水層		1.0m	2.0m		5.9m	5.3m	7.5m	4.8m	7.7m	5.5m
カレニア・ミキモトイ		275	1,500		900	3,500	2,000	0	800	25
種類/地点番号		一文字沖	10		11)	12)	13)	14)	15)	<u>16</u>
採水層		2.0m	4.4m		5.5m	3.0m		2.4m	3.0m	3.0m
カレニア・ミキモトイ		3	1		21	70		4,000	7,500	1,475
種類/地点番号										
採水層										
カレニア・ミキモトイ										
単位 cells/mL										

危険濃度を上回る、最大7,500cells/mlのカレニア・ミキモトイが確認されています。湾内の中層で濃度の高いところが確認されています。下層で増殖する可能性や、潮流や風によって移動する可能性がありますので、餌止めを行うなど魚介類の管理には細心の注意を払うようお願いします。また、小日提湾内・大浜では無害種が優指導状況占しています。

【危険濃度】

カレニア・ミキモトイ(赤潮原因種) 1,000cells/mL



